



Apple at Work

社員向けコミュニケーションキット

2018年2月

優れた社員体験は、優れたデバイスだけでは成り立ちません。

働く人々が愛用しているツールを使い好きな方法で仕事をする環境が整うと、日常で最高の仕事をするための意欲が引き出されます。iPhone、iPad、Macを使うと、社員はより生産的でクリエイティブに仕事を進め、コラボレーションできるようになります。

Apple at Workプログラムを効果的に展開するには、ネットワーク上でApple製品をサポートするだけではなく、まず社員にとっての素晴らしい体験にフォーカスする必要があります。

このキットを活用すれば、Apple at Workプログラムを組織に導入し、社員が新しいデバイスを使いこなせるよう手助けし、リソースを提供して社員の成功を後押しすることができます。

このキットにはカスタマイズ可能なテンプレートとマーケティングマテリアルが用意されています。これらを使って、プログラムの詳細を伝え、社員が最適な製品を選べるよう手助けし、自ら探し成長できるようサポートすることができます。



概要

このガイドについて

このキットは、Apple at Workプログラムに関する情報を社員に提供する人事部、IT、PR部門を対象にしています。

はじめに

Apple at Workプログラムの導入によって、社員がどのような体験を得ることができるか、様々な要素を理解しておいてください。そうすることで社内コミュニケーションを適切に計画できるようになります。このキットでは、実際のマーケティング用テンプレートに加えて、人事、PR、ITの各部門が独自にプログラムを展開できるよう、アイデアや提案を多数紹介しています。

次に、このキットに含まれている様々なテンプレートを確認してください。これらのマテリアルはすべて社外秘として扱ってください。

素材のダウンロード

マテリアルにテンプレートや高解像度画像の利用をご希望の場合は、employeechoice@apple.comまでお問い合わせください。その際には会社名およびEmployee Choiceプログラムに関する基本情報を一緒にご提示ください。

はじめに

概要	3
----	---

プログラムの概要

関心を高める	5
採用を促す	7
ユーザーを支援する	11

デザインに関するガイドライン

デザインに関するガイドライン	14
商標	15
ブランド提携	16

プログラムの概要

1

関心を高める

Apple at Workプログラムの導入を発表し、詳しく確認するよう呼びかけます。



ウェブバナー



ウェブページ

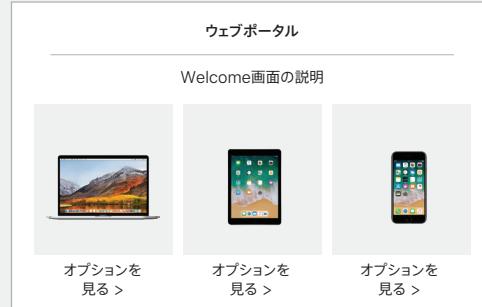


2

採用を促す

ユーザーがパーソナライズされた体験を通じてApple製品を選択し、デバイスのアップグレードを管理し、注文状況を追跡できるようにします。

ウェブポータル



製品リスト



デバイスワークスペース



3

ユーザーを支援する

新しい製品を使い始める社員をサポートするため、スタートガーディを提供します。ニュースレターやヒントも継続的に配信しましょう。

メール



ニュースレター



1

関心を高める

Apple at Workプログラムに関するコミュニケーションでは、様々なリソースを提供して、はじめから素晴らしい体験ができるようにしましょう。以下のアセットを活用して、Apple at Workプログラムの特長やメリットを伝えてください。

発表する

Eメール、ウェブバナー、フライヤーなどで
プログラムを紹介します。



参加を促す

利用条件を社員に伝え、どのようなオプションがあるか
確認するよう呼びかけます。

利用条件に関する 通知メール



情報を提供する

ウェブページを作成し、ユーザーがプログラムの詳細や
メリットを確認できるようにします。



プログラムを広める その他の方法

人事、PR、ITなど部門や職域を超えたメンバーから構成されるチームを結成し、
Apple at Workプログラムを普及させる手助けをしてもらいましょう。

社員向け

プログラムを紹介するタッチポイントを様々な場所に設けます。

- 会社のインターネットに「プログラムの概要」ページへのリンクを追加します。
- 社員向けのソーシャルメディアプラットフォームに、新しいプログラムに関する楽しくポジティブな情報を投稿します。
- 新しいプログラムとその内容を紹介し、関心を高めるようなビデオを作ります。
- チームが関心を持ちそうなmacOSやiOSの特定の機能を紹介します。

新入社員および候補者向け

Apple at Workプログラムが会社の強みとなる理由を強調します。

- 仕事で使うApple製品を社員が選べる。
- 幅広いApple製品が用意されている。
- 費用は会社が負担、または補助金が出る（該当する場合）。

プレスリリースやソーシャルメディアへの投稿を通じて、新しいプログラムの導入を社外にも知らせます。

その他のアイデア

- Apple at WorkプログラムとEmployee Choiceの影響について、経営陣の支持を得ます。
- 部署ごとにApple at Workの推進役を設け、プログラムについて情報を提供してもらいます。
- 様々な部署でApple at Workの開始イベントを開き、意欲を高めます。

2

採用を促す

社員が製品を選ぶためのApple at Workポータルにアクセスして、スムーズに採用を進められるようにしましょう。

ポータルは2通りの方法で準備できます。1つ目は会社独自のカスタムポータルを作成する方法、

2つ目はApple Employee Portalを利用する方法です。

1. カスタムのApple at Workポータルを作成する

オプションを紹介する

利用可能なすべてのApple製品を掲載し、できれば、社員
それぞれにカスタムビューが表示されるようにします。

選択できるようにする

製品の特長や機能を詳しく確認できるようにしましょう。

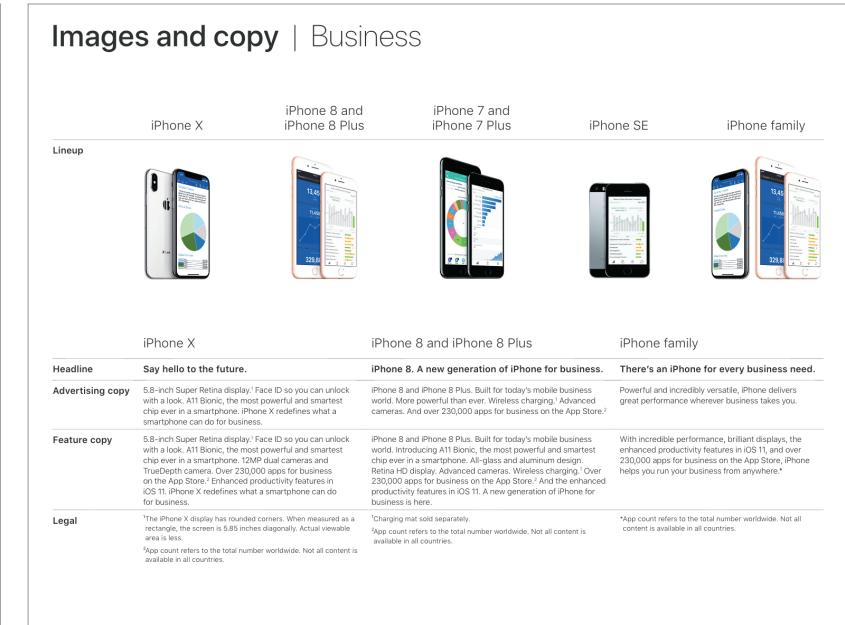
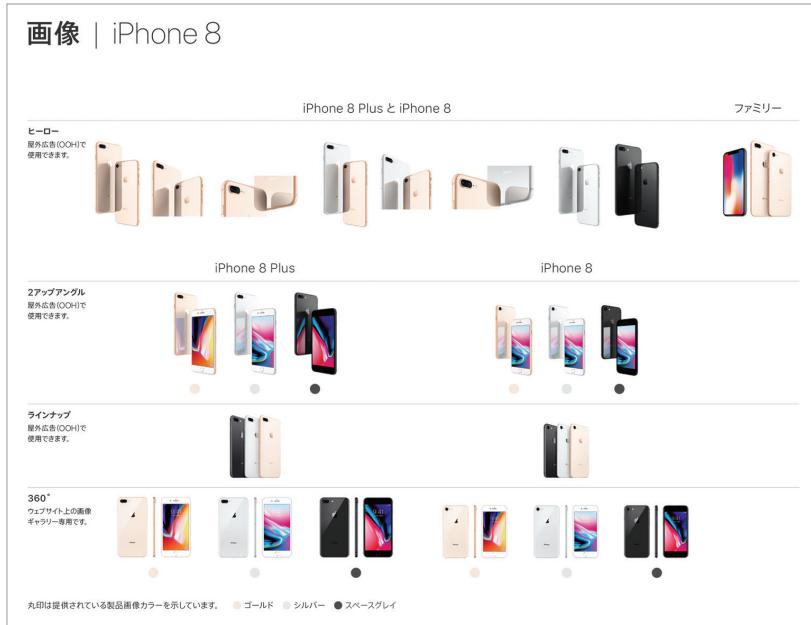
ワークスペースを表示する

社員が自分のすべての製品をデバイスワークスペースで確認し、
必要に応じてアップグレードできるようにしましょう。



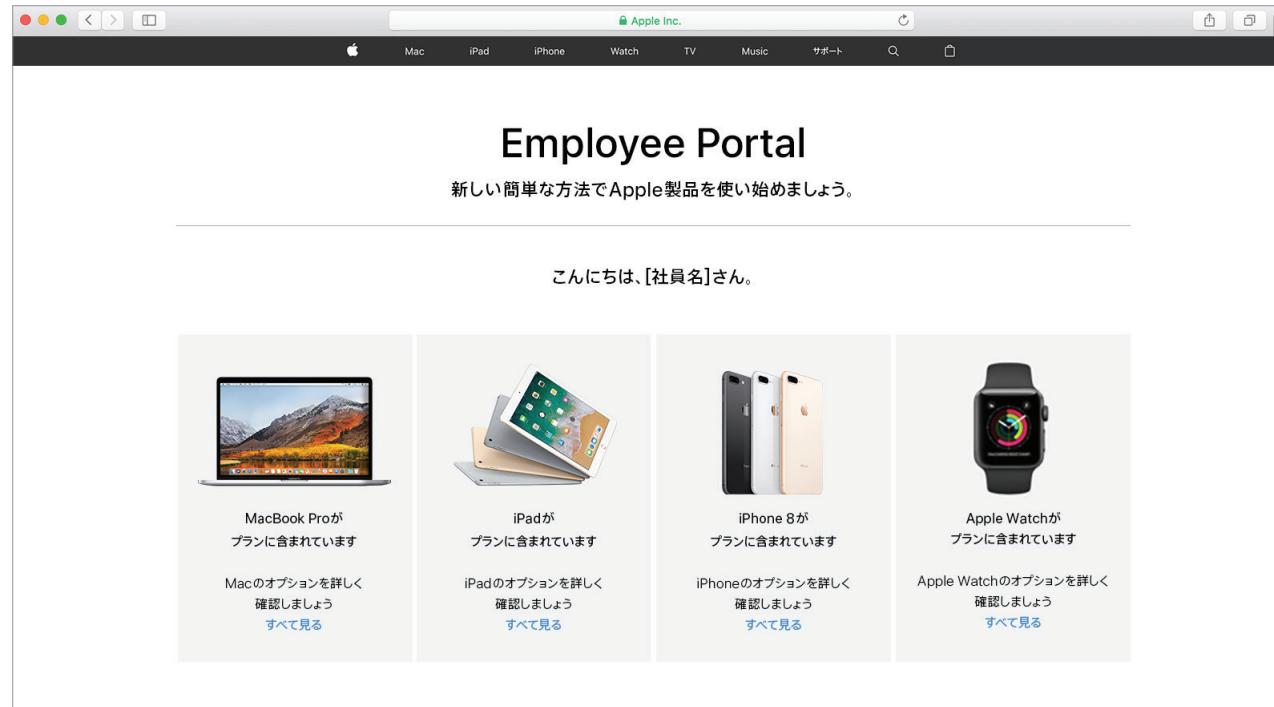
1. カスタムのApple at Workポータルを作成する

製品の画像とコンテンツはAppleが提供します。ポータルのリソースを利用するには、employeechoice@apple.comまでお問い合わせください。



2. Apple Employee Portalを利用する

Apple Employee Portalは、チームメンバーがApple製品を選ぶ際のガイドとなるものです。ポータルを利用すると、ITチームは社員の利用条件や製品ラインアップ、アップグレードサイクルを簡単に管理できます。製品の画像と仕様の情報は自動的に更新されます。このオプションの詳細については、employeechoice@apple.comまでお問い合わせください。



オンボーディングのための その他のヒント

Apple at Workプログラムへの参加を促すため、社員のオンボーディング体験をサポートする方法をいくつかご紹介します。

はじめから素晴らしい体験を提供する

- プログラムを提供する前に、個々のチームと協力して、それぞれのニーズやアプリケーションの互換性を十分に理解しましょう。
- Apple at Workのデモエリアを設け、注文する前に社員が様々なデバイスを試せるようにしましょう。
- 注文確認や注文状況の最新情報をEメールで送信しましょう。サポートが必要な場合の問い合わせ先も加えます。



社員のスキルアップを支援する

- 製品を使い始める際や質問がある場合、また基本的なスキルを習得するために役立つリソースを利用できるようにしましょう。
- アンケートの実施やフィードバックへの対応を通じて、Apple製品に対する社員の満足度を把握しましょう。
- Appleチームやチャネルパートナーチームと一緒に、社内で情報提供のセッションやチュートリアルを開催しましょう。
- 製品ポータルに専用のサポートセクションを設け、ユーザーが製品を十分に使えるように支援しましょう。



時間の経過と共にアップグレードを奨励する

- 使用している製品やアップグレードの時期について社員にリマインドしましょう。
- 社員が費用を負担して製品のアップグレードや早期アップグレードを行えるようにすることを検討しましょう。
- アップグレードのインセンティブを、トレーニングへの参加促進やコンプライアンスマテリアルに活用しましょう。

3

ユーザーを支援する

社員がApple製品を最大限に活用できるよう、使い始め、さらに先へ進むためのリソースを提供しましょう。

スターターガイド

社員がすぐに使い始められるようサポートしましょう。

Eメール



ヒントとコツ

定期的なニュースレターを通じて、ユーザーのスキルアップを手助けしましょう。

ニュースレター



ユーザーへのアンケート

プログラムをより良いものにするため、ユーザーアンケートを実施してフィードバックを収集しましょう。

アンケート



ユーザーを支援するための 継続的な手順

ここでは、Apple製品を自信を持って使い、スキルや専門知識を身に付けるために
社員を継続的にサポートする方法を紹介します。

リソースのリポジトリを設ける

- 社員が新しい製品を最大限に活用できるよう、
社員向けスタートガーディの利用を呼びかけます。
 - [社員向けiOSスタートガーディ](#)
 - [社員向けMacスタートガーディ](#)
- 社員がさらにスキルを習得できるよう、Appleサポート
のリソースを利用してもらいます。
 - [Appleサポートウェブサイト](#)
 - [Appleサポートアプリケーション](#)
 - [TwitterでのAppleサポート](#)
 - [YouTubeでのAppleサポート](#)
- 社員の仕事に関連した機能のクイックヒントを紹介
するガイドを作成し、インターネットに掲載します。

ユーザーCommunityを作る

- Apple at Work ランチセッションを開催し、ヒントや
コツ、新しいアプリケーションなどを共有できるように
します。
- 社内のソーシャルメディアに専用チャネルを作成し、
Apple製品に関する情報を提供します。
- チームや職務で役に立ったiOSやmacOSのおすすめ
アプリケーションを社員同士で共有するよう促します。
- クイックヒントを紹介したビデオを社員に作成してもらい、
インターネットに掲載します。

その他のアイデア

- Apple Storeで開かれているワークショップ
(<https://www.apple.com/jp/today/>)を
社員に紹介します。



デザインに関するガイドライン

マーケティングマテリアルを作成する際は、Apple製品の画像とコピーを引き立てながら
会社のブランドアイデンティティを表現してください。

デザインに関する ガイドライン

- 製品をコミュニケーションの主役にしてください。たくさんのメッセージやオファーの1つとして製品を位置付けないでください。
- シンプルで見やすく、すっきりとしたコミュニケーションを目指してください。
- Appleのロゴは絶対に使わないでください。
- Appleの画像は、提供された通りに使ってください。
- Appleの製品画像の上にテキストやグラフィックスは絶対に配置しないでください。
- Appleの一般向けウェブサイトを含め、ほかのウェブサイトの画像は一切使わないでください。
- Appleのマーケティング担当者が制作に協力している場合は、ライフスタイル写真を作成できる場合もあります。

Apple at Workについて

IT部門
宛先: 社員
Apple at Workについて

Apple at Work

Employer logo

愛用の製品を
仕事に使えるようになりました。



Apple製品をご希望なら、お手伝いします。Apple at Workは、
みなさんがApple製品を仕事に使えるようにするための
新しいITプログラムです。

新しい働き方。あなたらしい方法で。

[さらに詳しく >](#)

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo.

商標

製品名

小文字の「i」で始まる製品名はすべて、文章、段落、タイトルの先頭であっても常に「i」を小文字、「P」(または適切な文字)を大文字、これに続く文字を小文字で表記してください。例:iPhone、iPad、iMac、iTunes。

ほとんどのApple製品の名称は商標です。Appleの商標は必ず英語のまま使用してください。英語以外の文章中で使う場合でも、必ず英語の商標を表記してください。Appleの商標は、Apple商標リスト www.apple.com/legal/intellectual-property/trademark/applelist.html (英語)に記載されている通りに記載してください。Apple製品の名前は必ず単数扱いにし、複数形は使わないでください。所有格のアポストロフィーは付けないでください。「Apple Watches」のように複数形にしたり、「iPhone's」のように所有格のアポストロフィーを付けたりしないでください。モデル、タイプ、デバイスなどの一般的な語句は複数形にしても、所有格のアポストロフィーを付けてもかまいません。

文中での「Apple at Work」の使用について

プログラム名は大文字と小文字の表記に注意し、必ず「Apple at Work」としてください。

テキスト内で「Apple」の名称を使用する

ビジネスやお客様向けのコミュニケーションでは、会社名を「Apple」と表記します。正式な会社名であるApple Inc.またはApple Japan合同会社は、法律関連文書でのみ使用します。

商標リスト

マーケティングツールを作成する際は必ず、www.apple.com/legal/intellectual-property/trademark/applelist.html に掲載されているApple商標リスト(英語)で最新情報をご確認ください。

Appleの商標の使い方の詳細については、www.apple.com/jp/legal/trademark/ をご覧ください。

Apple Legalウェブサイト www.apple.com/jp/legal に記載されている情報をご一読ください。ご質問については、Apple商標部門(appleitm@apple.com)までEメールでお問い合わせください(英語での対応となります)。返答には最長1週間かかる場合があります。

会社のブランド

Apple at Workのロックアップについて

Apple at Workのロックアップと企業のロゴは、対称になるように配置してください。Apple at Workのロックアップの利用をご希望の場合は、employeechoice@apple.com までお問い合わせください。





TM and © 2018 Apple Inc. All rights reserved.